



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 6582

ダンシングパテ 冬形

1. 一般名 柔軟形エポキシ樹脂パテ
 2. 規格 社内規格
 3. 特徴
 1) 弾性タイプでひび割れ追従性に優れる。
 2) 湿潤面（結露面）で優れた付着性が得られる。
 2) 耐水性、耐酸性、耐アルカリ性、耐久性、物理特性に優れる。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	10 kgセット（主剤：5 kg、硬化剤：5 kg）				
色相	グレー				
光沢	つや消し				
密度 (23℃)	塗料	1.60			
	揮発分	—			
粘度(23℃)	パテ状				
加熱残分	100%(理論値)				
乾燥時間	温度	10℃	20℃	30℃	40℃
	半硬化	24時間	16時間	—	—
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
素地調整	—				
調合法	主剤：50部、硬化剤：50部（重量比）				
可使時間	10℃	20℃	30℃	40℃	
	60分	30分	—	—	
洗浄用シンナー	エポニックスシンナーB				
塗 装 法	塗装方法	ハンド圧着			
	希釈率	—			
	標準使用量	0.30 kg/m			
	目標膜厚	—			
	ウェット管理膜厚	—			
塗装間隔	温度	10℃	20℃	30℃	40℃
	最小	直ちに		—	—
	最大	7日		—	—

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 施工面の油分、ゴミ、ホコリなどの付着物は完全に除去する。
- 施工可能な湿潤状態の程度は、光沢が無くコンクリートが濃いグレー色になっている状態である。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に混練して均一な塗料状態にする。混練の時間は2分とする。
- シンナーで希釈しないこと。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使いきること。
- 規定時間以内で塗り重ねを終了すること。規定時間以上経過した場合は、塗膜表面をサンドペーパー、マジロン等で目荒らししてから塗装すること。
- 乾燥過程中に水で濡れると塗膜表面は白化変色することがあるが、性能上の問題はない。
- 気温が20℃以上ではダンシングパテ夏形を使用すること。
- 塗装終了後の使用器具は直ちにエポニックスシンナーBで十分に洗浄すること。
- 施工の際は、塗装仕様書、施工要領書を参照すること。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	非危険物	非危険物
有機溶剤区分	—	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。